

2014年（平成26年） 10月24日 金曜日

【各務原】産業環境管理協会は、このほど、2014年度「資源循環技術・システム表彰」を行い、金属スクラップヤードテイラーの大脇商店とシーエムシー技術開発が「レアメタルリサイクル賞」を受賞した。効率的なレアメタルリサイクルの実現だけでなく、モバイルプラントを実用化するなど、リサイクルの革新となる技術開発が今回の受賞に繋がった。

今回の受賞は、ネオジム磁石スクラップからネオジム、ジスプロシウム回収新技術の実用化事業が評価されたもの。新技

### 産業環境管理協会



資源循環技術・システム表彰式

## レアメタルリサイクルで表彰

術では簡易かつコンパクトな設備で、高効率にネオジムやジスプロシウムを99%以上の純度で回収することができる。排水

中のホウ素濃度も排水基準である10ppm以下に抑えることができ、ネオジム磁石のコーティング剤（ニッケル系）の事前除去が不要等の特徴を持つ。開発したプラントは2013コンテナで移動することができる。

今後、2社ではフランチャイズシステムによる事業化展開を計画している。シーエムシー技術開発が大脇商店に回収装置を販売、技術移転し、主幹事会社である大脇商店が回収装置をフランチャ

## 大脇商店、シーエムシー技術開発

イス会社にリース、レンタルする考え。フランチャイズ以外にも、レアメタル回収受託処理サービスの実施も検討している。

両社は表彰後に3R先進事例発表会にも出席し、今回の新技術を紹介した。その中で、レアメタルリサイクルに関しては「地産地消がベスト」と強調。既存の非鉄精錬所を活用することがリーダブルだが、新しいリサイクルコンセプトを打ち出すことの重要性を唱え、同時に、リサイクル業界の意識改革、構造改革の必要性を訴えた。